




秋
葉
朽川

休
行
運
画




神 別
A5
6673
81
早稲田大学図書館



安永六丁酉天



え日

美おろし一線或歌れ
ゆりく道化の自然に
とあるこそやあ人の
ゆりく一は祈り園の
おろしより
ふそく
まふ
て

子道や

志玲

ゆりく松の

山正波の

歌節

君又月や露を夫と
ありたる東蒼を伴の
むく成思ひ

歌執

万葉やあはれ神代の男物

松原 東風のまじり 山

まじり名も襟む形より 洞して 志玲

え日

字で起ふ起れら又はしり 壺洞

女 夏 婆
 全 志 笑
 全 羽 水
 全 可 作
 全 吾 我
 全 奈 夕

申の早草

祈りしはらふちきり
 祈りしはらふちきり
 祈りしはらふちきり
 凡情のまじり

夏 窓
 祈りしはらふちきり

志 詮
 百あはれ慈しきありとて

執 執
 浮き草紙のしるし

壺 洞
 月又よとて味縁入はる

羊
 吹くは清れはる年秋

弓 歳

祈りしはらふちきり
 田 五 才 持

用 意

